

# 5人の日本共産党市議団、市民の願い実現へ一般質問

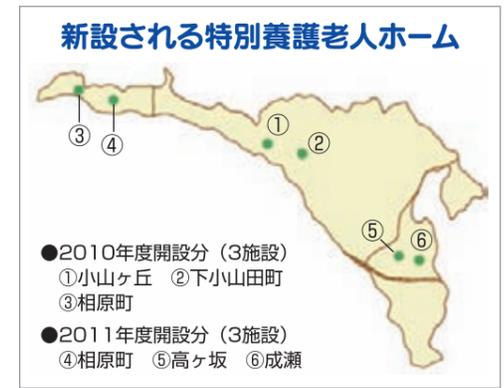
## 特養ホーム6カ所614床増設 入所待ちゼロへさらに増設を



細野りゆう子  
健康福祉常任委員  
TEL (796) 8163

「特別養護老人ホームの入所待ちゼロ」実現を、求めて質問しました。いきいき健康部長は、2011年度までに614床の特別養護老人ホームを増設する計画を示しました（下図参照）。

入所待ちをゼロにするためには、特養ホームのさらなる増設が必要です。2012年からの第5次高齢者総合福祉計画を待たず



に、「必要な施設整備の調査を本年度から開始する」と答弁しました。

## 基地ある限り、安心して眠れる夜は来ない！ 平和行政の拡充を求める



佐藤よう子  
総務常任副委員長  
TEL (797) 5941

沖縄県の普天間基地移設問題をめぐり、沖縄県民はもとより鹿児島県の徳之島など全国各地で「米軍基地はいらない」という怒りの声が上がっています。政府は、アメリカに対して「無条件撤去」を求めるべきではないでしょうか。

昨年4月、プラハでのオバマ米大統領の「核兵器のない世界を」の呼びかけは、核兵器と人類は共

存できないという流れを大きく加速させました。  
町田市は「非核平和都市宣言」をおこなっています。昨年の9月議会でも「平和市長会議」への参加を求めましたが、10月には正式加盟をしました。今年5月にはニューヨークで、NPT（核不拡散条約）再検討会議が開かれますが、市長に平和への思いや賛同署名へのサインを求めましたが、答弁はありませんでした。



## ヒブワクチン公費助成 乳がん検診の年齢上限が廃止に



佐々木とも子  
文教社会常任委員長  
TEL (793) 4137

昨年の12月議会で、新日本婦人の会が請願し採択された、乳幼児の細菌性髄膜炎を予防するヒブワクチン接種への公費助成が、早速予算化されました。

一回7,000円の接種費の半額3,500円を町田市が負担し、一人最大4回まで助成されます。高齢者の肺炎重症化を防止する肺炎球菌ワクチンにも公費助成を求めましたが、「引き続き検討していく」と曖昧な答弁でした。

一方、乳がん検診の年齢上限（70歳まで）を無くすべきとの問いには、「上限撤廃を検討している」と答弁しました。『広報まちだ』（4月1日号）に7月からの年齢上限の廃止が発表されました。



## 市民病院へ直行(シャトル)バスを 『仕事目標として積極的にとりくむ』



池川友一  
文教社会常任委員  
TEL (734) 1116

「鶴川地域から、市民病院への直行バスの実現は、緊急性がある。ぜひ実現を」と求めました。

これに対し、市民病院の事業管理者から「緊急のテーマである。シャトルバスがほしいと考えている。2010年度の私の仕事目標として積極的にとりくんでいきたい」と、直行バス実現に道をひらく前向きな答弁がありました。



## 4月から 少人数学級が可能に

東京都教育委員会は、今年度から小学校1年生と中学校1年生で学級規模を40人から39人に縮小することを決めました。長年、みなさんとともに30人学級を求めてきた第一歩です。

例えば…小学校一年生80人の場合

これまでは	今年度から
2学級	3学級に
1学級あたり40人	1学級あたり26～27人

## 4割の人が保険料値上げに 後期高齢者医療制度 ただちに廃止を！

75歳以上を対象にした後期高齢者医療制度の保険料が、4月1日から平均4165円（4・94%）値上げされました。日本共産党市議団は、この後期高齢者医療事業会計予算に反対しました。

鳩山政権は、廃止を先送りしたばかりか、困り込みの対象を65歳まで広げるとんでもない新案を考えています。日本共産党は、一刻も早い後期高齢者医療制度の廃止と高齢者の医療費窓口負担ゼロをめざして全力でがんばります。

## 無料法律相談 のご案内

●5月12日(水) 午後2時～  
●5月26日(水) 午後2時～  
市役所5階、日本共産党控入室  
要予約ですので、事前に  
各市議会議員もしくは、  
(723) 93121